



令和3年度 東栄小学校

グランドデザイン

校訓

きたえよう からだ
がんばろう どこまでも
みんななかよく たすけあおう

こんな子どもたちに

- 明るく 元気な子
- くじけず がんばる子
- よく考えて おこなう子
- 仲よく 助けあう子
- 物を 大切にす子

尾張旭市より肢体不自由児童受け入れ拠点校に指定されており、様々な児童がいる中で、「違いを認めてともに生きる」を合い言葉に、相手のよさや違いを認め合う態度や思いやりの心を育てる。



重点目標

違いを認めてともに
生きる心の育成

生きる力の育成

共生社会にふさわしい児童集団の育成に努める

知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」の育成をめざす

道徳

- 「違いを認めてともに生きる」心を育てるために、学年に合わせた指導の重点を設定して授業を実践する。
- 道徳講演会を開催する。

総合的な学習の時間

- 「違いを認めてともに生きる」に関連した学習を、教育課程に位置づける。

健全な人間関係の構築

- 個を理解し、他との共生を図ることのできる児童を育成する。

学力の充実

- けやきタイム(朝の10分学習)で、国語科、算数科を中心に基礎的・基本的な学力の定着を図ったり、読書する習慣を身につけたりする。
- 少人数指導、TTを始めとする指導法の工夫改善に努める。
- 対話的な学習を取り入れ、思考力・表現力を高める。
- 一部教科担任制を導入し(5・6年生)、教材研究を深め学力の向上を図る。

基本的な生活習慣

- しつけの3原則(あいさつ、返事、整理整頓)、言葉遣い、聞く姿勢、時間遵守などの基本的な生活習慣を定着させる。
- 規範意識を育成する。